

第6回生命科学 阿波おどりシンポジウム

坂根亜由子 (徳島大学)

1分子の構造変化から観た細胞運動の制御機構

鈴木 淳 (大阪大学)

リン脂質スクランブラーゼの同定と今後の課題

青木俊介 (九州工業大学)

低コストな化合物バーチャルスクリーニング技術とその応用事例

上田泰己 (東京大学・理化学研究所 QBiC)

(徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター・客員教授)

全身・全脳透明化の先に見えるもの—個体レベルの「時間」の理解に向けて—

竹本龍也 (徳島大学)

胚の体幹部組織を産みだす体軸幹細胞の制御

今井 猛 (理化学研究所 CDB)

嗅球のオシレーションと匂い情報の時間コーディング

布浦拓郎 (海洋研究開発機構)

熱水生態系から見出された始原的TCA経路

岩崎 渉 (東京大学)

NGSデータ解析とバイオインフォマティクス:ゲノムから海洋生態系まで

徳島県観光協会・とくしまフォトギャラリーより改変

2015年 8月12日(水) 9:00~16:00

徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター 交流ホール

なお、上田泰己先生のご講演は、大学院医・薬科学教育部特別講義を兼ねています。

連絡先：岡崎(徳島大学疾患プロテオゲノム研究センターゲノム機能分野 088-633-9158/tokazaki@genome.tokushima-u.ac.jp)